

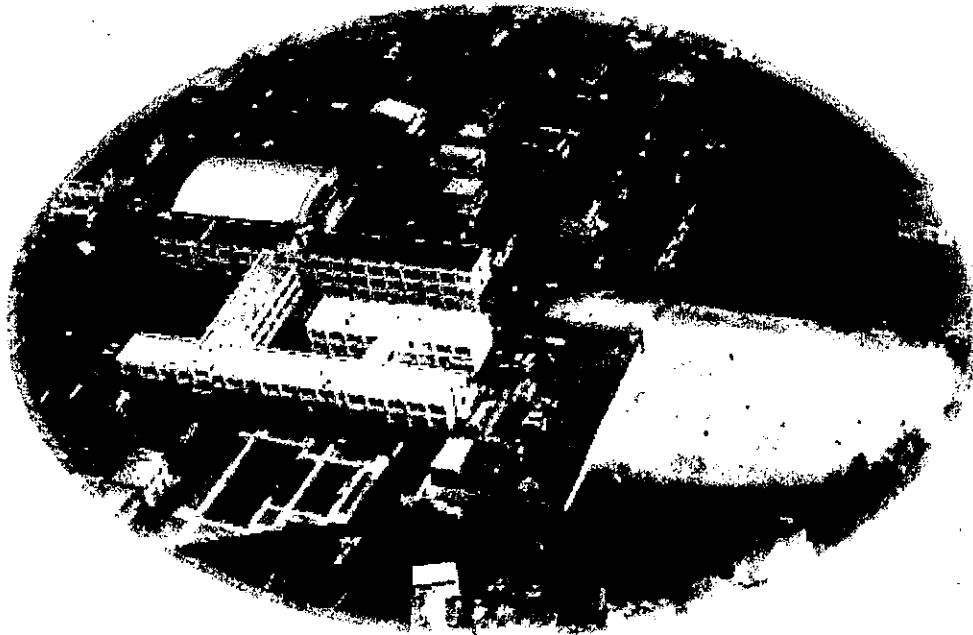
総合調整会議資料

令和元年7月24日(水)

令和元年度

# 栗東市防災総合訓練

## 実施要綱



身につけよう  
地域ぐるみの防災行動

<日時> 令和元年8月24日(土)

午前8:00~11:15

<場所> 治田小学校区一帯

<主催> 栗東市

# 訓練実施概要

## 1 目的

災害対策基本法及び栗東市地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が相互に連携し、各種の防災訓練を総合的に実施し、有事に際して即応できる体制を確立するとともに、防災に関する意識の高揚と知識の向上を図ることを目的とする。

## 2 日時

令和元年8月24日(土) 8時00分から11時15分

## 3 会場

治田小学校区一帯

## 4 主催

栗東市

## 5 参加予定団体、機関等(順不同)

【治田小学校区の住民の皆さん】

岡自治会／目川自治会／目川住宅自治会／坊袋自治会／川辺自治会／  
川辺住宅自治会／上鉤自治会／旭町自治会／新屋敷自治会／小柿四区自治会

【協力団体】

- ・栗東市社会福祉協議会
- ・栗東市赤十字奉仕団
- ・栗東市防災会

【災害時応援協定締結団体】

- |                      |                                 |
|----------------------|---------------------------------|
| ・(社)滋賀県LPガス協会草津支部    | 防災物資等展示 (LPガス用発電機による給湯機等)       |
| ・栗東市上下水道工事協同組合       | 防災物資等展示 (緊急用仮設水道管等展示)           |
| ・栗東建設工業会             | 水防工法指導 (土のう作成体験)                |
| ・滋賀県電気工事工業組合         | 防災物資等展示 (感震ブレーカー、火災警報器、ヘッドライト等) |
| ・(株)湖光ファイン アクアクララびわこ | 防災物資等展示 (ウォーターサーバー)             |
| ・レンゴー(株)滋賀工場         | 防災物資等展示 (簡易ダンボールベッド一式)          |
| ・積水化学工業(株)滋賀栗東工場     | 防災物資等展示 (災害用トイレ、ポリエチレン管耐震実験車)   |
| ・(株)渡辺パイプ            | 防災物資等展示 (緊急用仮設水道管等展示)           |

【参加防災機関】

- ・栗東市消防団／湖南広域消防局中消防署／栗東市議会／栗東市

## 6 訓練組織

### (1) 訓練本部

本部長 栗東市長  
副本部長 副市長、教育長  
総指揮者 危機管理監  
本部員 議会議務局長／総務部長／福祉部長／子ども・健康部長／環境経済部長  
建設部長／建設部技監／教育部長／中消防署長／栗東市消防団長  
本部付 草津警察署長／栗東市社会福祉協議会長／市民政策部次長／危機管理課長

### (2) 訓練調整本部

本部長 危機管理監  
連絡調整 市民政策部次長／危機管理課長  
本部付 栗東市消防団副団長／中消防署副署長／災害対策本部事務局員／情報班員／  
治田対策支部員

## 7 閉会式

- ① 主催者挨拶
- ② 来賓挨拶

## はじめに

近年、熊本地震や大阪府北部地震、北海道胆振東部地震などの大地震が発生し、本年に入ってから、1月に九州、2月に北海道で先の大地震の余震と思われる震度6弱の地震が、6月には新潟県・山形県地方を中心とした震度6強の地震が発生し、また、豪雨による被害としては5月に奄美地方屋久島で100年に1度と言われる程の記録的短時間雨量が計測され、さらには国内各地においても大雨による被害が頻繁に発生しており、自然災害の恐ろしさが身近なものであるとの再認識を深めたところであり、いつ、どこで何が起こっても対処できるようあらゆる備えの重要性を実感したと同時に避難時の安全対策やインフラ整備など防災対策に現実的かつ多くの課題が浮かびあがったところでもあります。

また、気象庁や自治体が出す避難情報を危険度に応じて5段階で避難情報を表示する新たな仕組みがスタートし、より早く、より確実に安全な避難行動が取れることができるようになりました。

これらを踏まえた防災訓練を行うことによって、市民の皆さん自らの自助、地域の方々で行う共助、市役所・消防・警察等が担う公助、それぞれが役割を果たし、かつ連携を図ることで地域の防災力を向上していかなければなりません。

今回の訓練では、「鈴鹿山系とりわけ県境付近で断続的に雨が降り続く天候の中、琵琶湖西岸断層帯を震源とする最大震度7の大規模地震が発生、南部地域で震度6強を観測し、建物の倒壊、液状化の発生、ガス・水道・電気・電話等のライフライン施設、鉄道、道路、堤防の破損等があり、多数の死傷者が発生した。また折からの大雨で河川は増水しており、一部地域では氾濫が生じている。」という想定のもと、市民の皆さんと各防災機関が連携しながら発災から3時間程度を想定した初動訓練（情報伝達、避難待避、安否確認、避難所の開設・受け入れが進むまでの訓練、倒壊した家屋からの救出救助・救護等の自主防災組織災害対応訓練、AEDを活用した救急訓練）のほか、災害防止活動（水防工法）、避難所運営訓練（HUG）、水害災害図上訓練（R-DIG）、応急炊飯訓練など市民の皆さんが主役で、なおかつ実践的で役に立つ学習体験型訓練を中心とした訓練を行います。

## 防災訓練想定

令和元年8月24日（土） 午前8時00分 琵琶湖西岸断層帯を震源とする大規模地震が発生した。滋賀県南部地域で最大震度7を観測し、当市内の震度は、おおむね震度6弱であるが、市北部地域等の一部では震度6強の非常に強い揺れが観測され、多数の家屋が倒壊や全半壊し、ガス、水道、電気、電話等のライフライン施設また鉄道、道路、橋梁等にも被害は及び、多数の死者・負傷者が発生するなどの甚大な被害に見舞われるとともに多数の住民が避難を余儀なくされた。

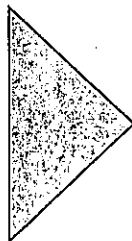
また折からの県境付近の大雨による河川の増水により市内の一部河川に氾濫が生じ、水害の危険性も高まってきた。

このような状況下、市では直ちに現地対策本部として災害対策支部を設置し、災害情報の収集、各関係機関と連携し、負傷者の救出救護、ライフラインの復旧等に努めるとともに市内各小学校に避難所を開設した。

## 訓練概要

### ◇訓練のねらい◇

- ・リスクや対応の「知識」を得る
- ・具体的な対応の行動を「体得」する
- ・様々な組織間で対応を「連携」する
- ・用語の共通化と価値基準を「標準化」する



- ・住民主導型避難体制の構築
- ・市民防災行動マニュアルへの反映
- ・関係機関等との連携強化
- ・市民の防災に関する意識の高揚と知識の向上

訓練名 (団体)	訓練内容
市災害対策本部運用訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害状況の把握</li> <li>・避難勧告等の伝達訓練</li> </ul>
防災行動確認訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震／風水害等の災害が発生した場合、自治会（防災組織）が行う防災行動の確認訓練</li> </ul>
シナリオレス訓練（地域）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域においてシナリオレス訓練</li> </ul>
避難所開設準備訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域避難所開設に向けた準備訓練（受入まで）</li> <li>・ペット同行避難者対策</li> </ul>
仮設トイレ組立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器取扱訓練（備品取扱・仮設トイレ設置）</li> </ul>
協定事業者訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時応援協定締結団体事業者による各訓練</li> </ul>
避難所運営訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営訓練（HUG）</li> </ul>
水防訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水防工法（土嚢工法／簡易土嚢工法）</li> </ul>
水害図上訓練（R-DIG訓練）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水害図上訓練（R-DIG）</li> </ul>
自主防災組織災害対応訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・倒壊家屋からの救出救助訓練</li> <li>・応急救護所訓練</li> </ul>
救急訓練（AED）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDを使用した救急訓練</li> </ul>
応急炊飯訓練／非常食配布訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時救援用炊飯袋を使った応急炊飯訓練</li> <li>・非常食配布訓練</li> </ul>
地震体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起震車による地震体験訓練</li> </ul>
家具転倒防止講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家具転倒防止講習</li> </ul>
一斉防災行動訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震緊急速報による一斉防災行動訓練</li> </ul>
シナリオレス訓練（広域避難所）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域避難所におけるシナリオレス訓練</li> </ul>
防災物品等展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害応援協定事業者による防災物品等の展示</li> </ul>

# 防災総合訓練スケジュール

	訓練名	担当	訓練場所	8:00	8:30	10:00	10:30	10:45	11:00
水害対応訓練	1 防災行動確認訓練(水害対応) 水害に対する事前の備え、気象情報(注意報・警報)発表時、災害発生のおそれが高まったとき、避難情報(準備情報・勧告・指示)発令時における自主防災組織としての初動防災行動を確認する訓練	消防署/消防団	各自治会	■ ■ ■ ■ ■					
	2 水害図上訓練(R-DIG)	滋賀県	理科室(校舎2F)		■ ■ ■ ■ ■				
	3 水防訓練	市/建設業組合	グラウンド		■ ■ ■ ■ ■				
地震災害対応訓練	4 防災行動確認訓練(地震対応) 地震発生時における自助(自分・家族の安全確保)と共助(地域での助け合い)、一時避難場所での自主防災組織としての初動防災行動(①自治会内などで確認すること:自治会内の安否等、②必要に応じて実施すること:消火活動等)について確認する訓練	消防署/消防団	各自治会	■ ■ ■ ■ ■					
	5 シナリオレス訓練(地域)	消防署/消防団	各自治会他	■ ■ ■ ■ ■					
	6 避難誘導訓練(一時避難所から広域避難所)	消防署/消防団	各自治会	■ ■ ■ ■ ■					
	7 仮設トイレ組立	市	校内駐車場		■ ■ ■ ■ ■				
	8 広域避難所開設準備訓練・ペット同行避難者対策/家具転倒防止講習	防災会	教室4-1(校舎2F)		■ ■ ■ ■ ■				
	9 広域避難所運営訓練(HUG)	市社会福祉協議会	体育館		■ ■ ■ ■ ■				
	10 自主防災組織災害対応訓練(救出訓練・応急救護所訓練)	消防署/消防団	グラウンド		■ ■ ■ ■ ■				
	11 救急訓練(AED)	消防署	音楽室(校舎2F)		■ ■ ■ ■ ■				
	12 応急炊飯訓練	日赤奉仕団/消防団	家庭科室(校舎2F)		■ ■ ■ ■ ■				
	13 地震体験	消防署	グラウンド		■ ■ ■ ■ ■				
	14 防災一斉行動訓練	全参加者	グラウンド					■ ■ ■ ■ ■	
	15 シナリオレス訓練(広域避難所)	消防署/消防団	グラウンド					■ ■ ■ ■ ■	
	16 救出救助訓練	消防署	グラウンド/屋上					■ ■ ■ ■ ■	
	17 防災ヘリ 要救助者救出(ピックアップ)	消防署/航空隊	屋上					■ ■ ■ ■ ■	
	18 防災物品展示	災害応援協定事業者	グラウンド		■ ■ ■ ■ ■				
	19 閉会式	参加者全員	グラウンド						■ ■ ■ ■ ■

# 自分の命は自分で守る — 学習体験型防災総合訓練 —

とき

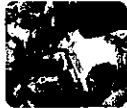
8月24日(土)  
午前8時00分～



その時、あなたの方が必要です

## R-DIG訓練

- ・地域の災害対応能力向上を目指します。
- ・災害時要配慮者対策の検討を行います。



## 自主防災組織災害対応訓練

- ・倒壊家屋に取り残された負傷者等の救出、救助法について学びます。



## 救急訓練 (AED)

- ・AEDを活用した救命救急法について学びます。



## 水防訓練

- ・積み土嚢工法等、簡易土嚢を用いた水防工法について学びます。



## 自主防災組織活動訓練

- ・避難所の早期開設に必要なことや、家具転倒防止対策など、自分の命は自分で守るために何をすべきかを学びます。



阪神淡路大震災、東日本大震災など大規模な災害が発生した場合、消防隊をはじめとする多くの防災機関では、その行動に大きな制約を受けます。

「消防隊が来ない」、そんな想定の中で、あなたは、自分の命を、家族の命を、そして隣近所の人々の命を守れますか。

今回の訓練は、大規模な災害が発生した場合の行動を体得する「訓練」とともに、災害イメージを共有する図上訓練を行い、「想定し想定外に備える」能力の向上を目指します。

栗東市



## 仮設トイレ組立

- ・避難所における仮設トイレの設置方法等を学びます。



## HUG訓練

- ・避難所運営の図上訓練を実施し、運営上の課題抽出や運営システムの検証を行います。



## 応急炊飯訓練

- ・災害時救援袋を使用した非常食をつくる訓練です。

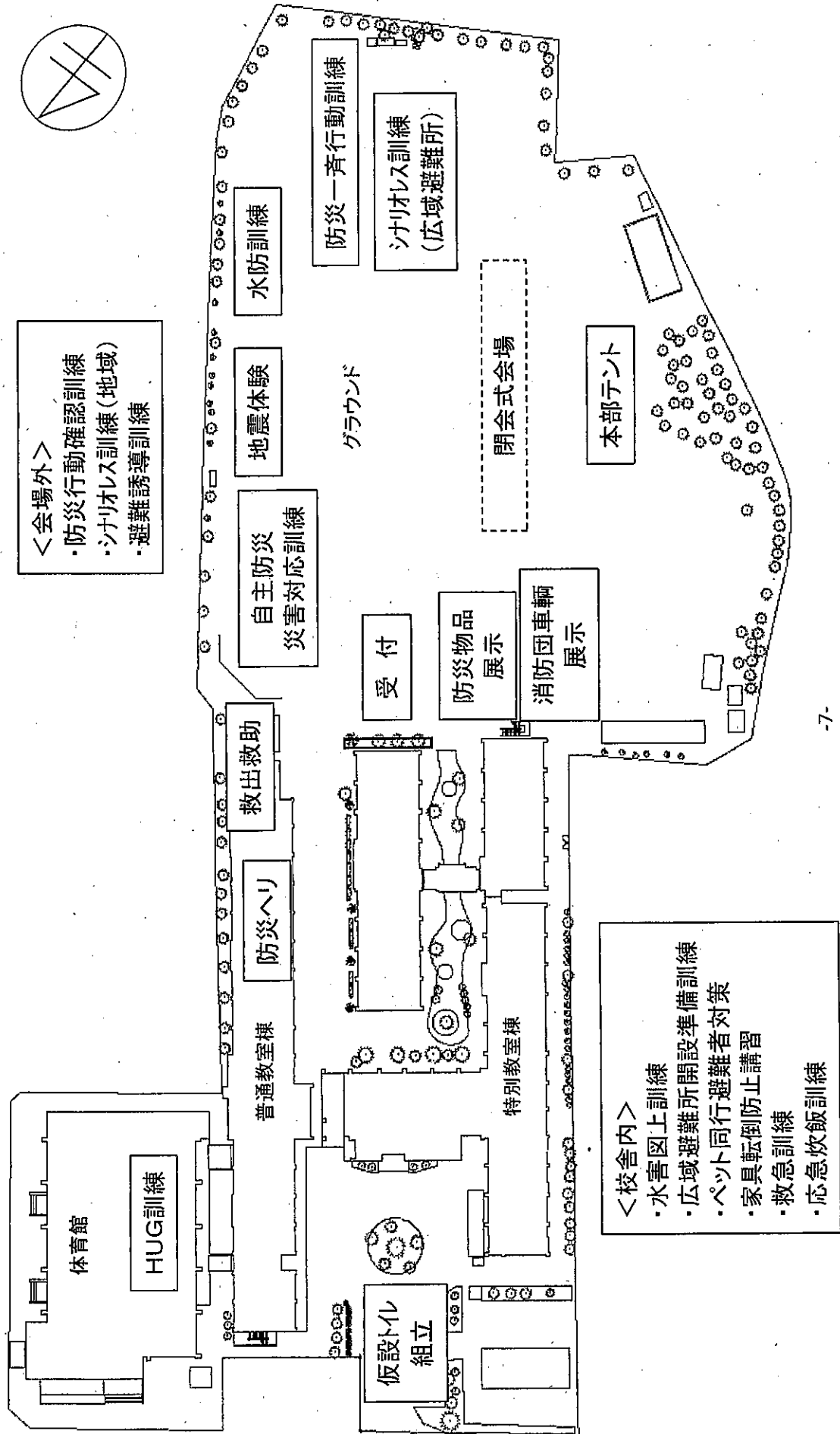


## 地震体験訓練

- ・起震車による地震体験をします。

# 令和元年度栗東市防災総合訓練 会場見取図

場所: 栗東市立治田小学校

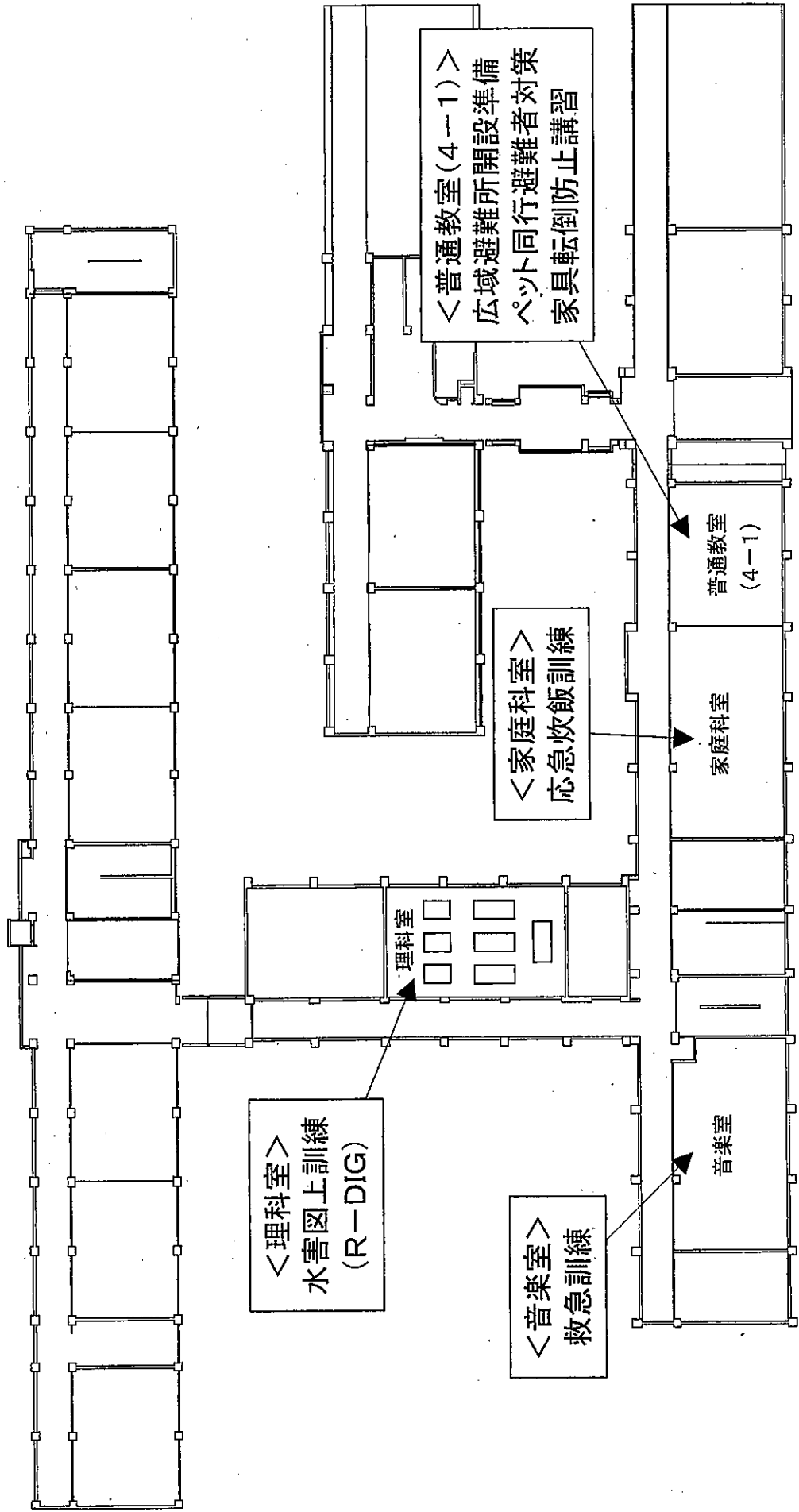
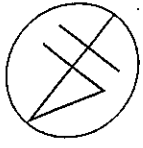


＜会場外＞  
 ・防災行動確認訓練  
 ・シナリオス訓練(地域)  
 ・避難誘導訓練

＜校舎内＞  
 ・水害図上訓練  
 ・広域避難所開設準備訓練  
 ・ペット同行避難者対策  
 ・家具転倒防止講習  
 ・救急訓練  
 ・応急炊飯訓練



# 校舎内訓練会場配置図(校舎2階)



閉会式整列図

本部テント

賓  
来



社会福祉協議会会長  
草津警察署長  
中消防署長  
消防団長  
副本部長  
副本部長  
本部長

◎総指揮者（危機管理監）  
栗東市消防団  
栗東市  
湖南広域消防局中消防署  
栗東市社会福祉協議会  
栗東市赤十字奉仕団  
（社）滋賀県LPガス協会草津支部  
栗東市上下水道工事協同組合  
栗東建設工業会  
滋賀県電気工事工業組合  
（株）湖光ファイブ アクアクラフびわこ  
レンゴ（株）滋賀工場  
積水化学工業（株）滋賀栗東工場  
（株）渡辺パイプ  
栗東市防災会  
岡自治会  
目川自治会  
目川住宅自治会  
坊袋自治会  
川辺自治会  
川辺住宅自治会  
上鉤自治会  
旭町自治会  
新屋敷自治会  
小柿四区自治会

総合調整会議資料

令和元年7月24日(水)

# 令和元年度

## 栗東市国民保護訓練実施要綱



日 時 令和元年8月24日(土)

～7:15

場 所 栗東市役所

主 催 栗東市

服装は、ヘルメット、作業服、長靴とします。

参集した職員は、氏名、参集手段、到着時間を報告するとともに、別途「栗東市職員参集報告書」に必要事項を記入し提出すること。(危機管理センター1階ロビーで受け付け、3階大研修室に集合)

◎【情報伝達訓練】

- ・ 訓練当日、午前6時00分に職員参集メールの配信を行う。メールを受信した職員は、添付されたアンケートを回答の上危機管理センターに参集し、受付を行うこと。
- ・ 危機管理センターまでの登庁行程において、市内の被害状況を確認し、別途に用意する「栗東市職員参集報告書」に想定被害を記入し提出すること。
- ・ 参集に際しては、先ず、家族の安否確認及び自宅の損壊及び安全確認をおこない、安全を確保した上で危機管理センターへ参集下さい。

◎【本部立ち上げ訓練】

非常参集訓練に合わせ、市緊急事態連絡本部の立ち上げを行い、その後、国から栗東市に対策本部設置の通知があったことを想定して国民保護対策本部の立ち上げ訓練を実施する。

◎【避難措置の指示】

当国民保護訓練は、市防災総合訓練と共同で実施するものであり、湖南広域消防局中消防署及び消防団との連携により、情報の収集、伝達及び指示を実施する。

7 参加人員 108名

- 8 終了式
- ① 参集人員報告
  - ② 訓示
  - ③ 解散

**※引き続き令和元年度栗東市防災総合訓練を8:00発災で実施しますので、終了後に、治田小学校訓練会場へ移動願います。移動方法は徒歩又は自転車をお願いします。**

**なお、今年の会場には駐車場がありません。**

R1.8.24 国民保護 職員非常参集訓練伝達者 連絡一覧表

伝達者	伝達 部局名	部長級	伝達 次長級	伝達 所属	課長級	伝達 補佐級	部局職員数
	→ 議事事務局	月館 正一		→ 議事課	木村 洋子	—	2
		本部事務局員		→ 会計課	久松 一清	→ (支部長)嶋田 和美	2
		本部事務局員		→ 監査委員事務局	齊藤 勝	—	1
	市民政策部	仁科 芳昭	→ 木村 勉	→ 危機管理課	佐野 浩三	→ (本部員)橋内 利行 → (本部員)西岡 翼 → (本部員)九野星吉 → (本部員)木村 和志	17
				→ 秘書広報課	(木村 勉)	—	
				→ 元氣創造政策課	(内藤 寿光) 山田 秀樹	→ (本部員)古谷 敦士 → 小林 正樹 → 井上 明子	
				→ 自治振興課	木村 稔	→ (支部長)川津 裕一	
				→ 財政課	中嶋 勇 田代 正幸	→ 永福 義則	
	→ 総務部	國松 康博		→ 総務課	川崎 武徳 青木 利英	→ (本部員)池崎 正典	11
			→ 税務課	伊勢村 由美	→ 山元 隆 → 國松 保志		
			→ 人権政策課	小山 領一	→ (本部員)太田 嘉英		
			→ ひだまりの家	山本 新一	—		
			→ 総合窓口課	太田 吉明	—		
	→ 福祉部	宇野 茂樹		→ 社会福祉課	太田 聡史	→ 芝原 慶久 → 相宗 孝文	12
			→ 障がい福祉課	野崎 隆男	→ 西川 亜古 → 青木 直美		
			→ 長寿福祉課	松本 正人	→ (支部長)宮田 陽子		
			→ 保険年金課	山本 康子	→ 津野 啓実 → (本部員)齊藤 智生 → (本部員)佐藤 哲也		
	→ 子ども・健康部	伊勢村 文二	→ 木村 毅	→ 幼児課	(木村 毅) 本山 真知子	—	
				→ 子育て応援課	的場 紀雄	→ 木村 千晴	
				→ 子ども発達支援課	小林 弘美	→ 野田 里子	
				→ 健康増進課	松田 光正	→ 大橋 あかね	
				→ 治田東幼児園	角井 浩美	—	
				→ 治田西幼児園	齋木 真奈美	→ 林 のぶえ	
				→ 葉山幼児園	山本 初子	—	
				→ 葉山東幼児園	神門 則子	—	
				→ 金勝第一幼児園	伊勢村 好美	—	
				→ 治田保育園	—	→ 太田 久美代	
				→ 金勝第二保育園	—	→ 井上 明美	
				→ 大宝西保育園	—	→ 内田 祥子	
				→ 治田幼稚園	—	→ 岩田 芳子	
				→ 大宝幼稚園	—	→ 中島 浩子	
				→ 大宝幼稚園分園	—	→ 田中 知子	
				→ 大宝西幼稚園	—	→ 九里 明美	
	→ 環境経済部	西村 勝		→ 環境政策課	殿村 一郎	→ (本部員)武田聡一郎	10
				→ 環境センター	高田 佳幸	—	
				→ 農林課	赤井 道治	→ 松村 正博 → 西江 庸行	
				→ 商工観光労政課	駒井 隆司 鷲飼 保彦	—	
				→ 農業委員会事務局	岩松 豊広	—	
	→ 建設部	柳 孝広 中川 匡史		→ 都市計画課	村瀬 信幸	→ 岩坂 浩美	16
				→ 住宅課	大角 雅人	→ 西川 隆博	
				→ 道路・河川課	井上 和典	→ 馬場 博志	
				→ 土木管理課	西村 嘉城	→ (本部員)永原美由紀	
				→ 交通政策課	西村 滋城	—	
				→ 国・県事業対策課	高田 正敏	→ 秋田 裕之	
			→ 森 睦尚	→ 上下水道課	(森 睦尚)	→ 西川 歩 → (本部員)今村 博史	
	→ 教育委員会	中濱 佳久		→ 教育総務課	福田 茂幸	—	14
				→ 学校給食共同調理場	井上 優	—	
				→ 学校教育課	田中 寛	→ 高野 兼 → 中川 謙二 → (本部員)大塚 浩幸	
				→ 人権教育課	平子 博之	—	
				→ 生涯学習課	池田 隆	—	
				→ スポーツ・文化振興課	三浦 英幸	→ (支部長)赤井 信司	
				→ 図書館	片岡 豊裕	—	
					西村 貴代美	→ 都築 美佳	
					奥村 堅治	—	
					林 吉明	—	
							職員合計 108

●伝達文は、携帯メールで発信します。携帯メールの登録が無い場合は、次のとおり迅速に市長伝達文を伝達して下さい。

○部長級→課長級→補佐級の上表の訓練参加者に各所属の緊急連絡網等により効率的・迅速に市長伝達文を伝達して下さい。

<伝達文>

「訓練 訓練 非常参集!!!」 「非常事態発生により、栗東市管理職職員、災害対策本部事務局員、直ちに栗東市危機管理センターに参集せよ!」

## 参集メールアンケート回答方法

メール本文の文末に記述されたリンクにアクセスすると、下のようなアンケート回答画面が表示されます。

件名:

訓練 訓練 非常参集!!

本文:

訓練 訓練 非常参集!!

非常事態発生により、栗東市管理職職員、災害対策本部事務局員、直ちに栗東市危機管理センターに参集せよ!

※次のリンクにアクセスして回答してください。

[https://raiden.ktaiwork.jp/mdlink?key\\*\\*\\*\\*\\*](https://raiden.ktaiwork.jp/mdlink?key*****)

メール受信者はこの画面でアンケートに回答します。

地震・津波 警戒1号

ご回答ください

質問: いつ参集できますか?

回答:  30分以内に可能  
 60分以内に可能  
 参集不可

自由記入:

確認

内容の確認

次の内容でよろしければ「送信」を選択してください

質問: いつ参集できますか?

回答: 1時間以内に可能

自由記入内容:

戻る

送信